

日刊 勤労千葉

84. 3. 2

No. 1578

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六）（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

三重塚闘争に勝利し労働運動の危機を突破しよう

3・25 三重塚全国総決起集会に五割動員をめざす勤労千葉は、今、全支部で猛然たる組織化に突入しています。

三重塚闘争をわがものとして闘うことに勝利の道がある

今日、「職場規律」を口実とする既得権剥奪、

新規採用の停止、各種賃金の抑制、乗車証・現協

・昇給制度の改悪、そして三万人を削減した「59

・2」をはじめとする合理化の強行は、われわれ

国鉄労働者の首をグイグイしめあげています。

われわれは、これ以上の攻撃を許すことなく、

反撃に決起していかなければなりません。

今日、国鉄労働運動は、臨調の「民営・分割」

の恫喝に屈し、何ら有効な反撃の闘いを組織しえ

ず、動労「本部」革マルにいたっては当局にかか

えこまれ、戦闘的に闘おうとする労働組合、労働

者に襲いかかるという階級敵に移行してしまつて

います。

こうした否定すべき状況を突破する道は、三里

塚闘争をわがものとして闘うことです。

日帝の侵略戦争のための全体重をかけた軍事空

港建設に、十八年間にわたる実力闘争を貫き勝利

的に闘いぬいている三里塚闘争にこそ、今日の階

級闘争に求められる核心があります。

動労千葉は、81・3ジェット闘争貫徹の地平を

堅持して、「三里塚・国鉄を基軸に中曽根と対決

する」路線のもと、全国の労働者に三里塚闘争へ

の決起を呼びかけてきています。

とりわけ、二期着工が切迫化する中で、3・25

集会は決定的に重要であり、動労千葉は「五割動

員」を目標にその実現にむけ組織をあげて奮闘し

ています。

五割動員にむけ

着々と進む各支部の取り組み

※ 佐倉支部

佐倉支部は、二月二八日に執行委員会を開催し

て五割動員を決定。さらに、支部と乗務員分科、

検査・検修分科・青年部との合同執行委員会を開

催し、五割動員にむけたオルグ行動に入る予定。

※ 千葉運転区支部

二月二七日に支部青年部大会を開催し、中村青

年部長のもと二〇名を目標に、新旧役員全員年休

を決定。

支部は、三月三日に執行委員会を開催。六〇名

を目標に役員は全員年休で参加を決定。三月十九日

に職場集会を開催する。

※ 成田支部

二月二十日の支部定期委で「ストの決意で五割

（五十名）動員」を決定し、すでに全組合員対象

の第一次張り付きオルグを完了。三月一日、全役

員は年休体制を完了。三月五日の反対同盟代表を

招いての勤務外全員参加の支部総決起集会の成功

にむけ奮闘中。

※ 幕張支部

二月二三日に職場集会を開催し、3・25五割動

員を春闘第一波として全力で決起することを確認。

三月五日に拡大執行委員会を開催し、一三日ま

でパート別小集会、オルグ行動を展開。三月一七日

に全体集会を開いて総決起体制をつくりだす。

※ 津田沼支部

二月二七日の執行委員会で、五割動員、七十名

目標を確認し、五日から全員オルグ行動に突入。

三月十日に拡大執行委員会、十五、十六日に職

場集会を開催し、二十、二四日に再確認オルグを

行う。

※ 銚子支部

すでに個別オルグを始め、支部総決起体制づく

りにむけて取り組み中。

反対同盟がつくった 感動の映画

不屈18年の三里塚闘争

職場で、地域で、
ごんどん利用しよう。

3.25 組織化の
武器とよう

風災の記録

反対同盟の新作記録フィルム
(8mm・75分・カラー)

フィルム貸出し申し込みは、教宣部でも扱います。